

ラフィ・ベサリアン教授によるレッスン受講生募集

2013年7月14日（日）、15日（月・祝）

受講生募集人数：10名まで

受講料金：60分 ¥32,000（通訳料込）

*30分 ¥17,000、45分 ¥24,500も可能です。その他、時間応相談。

聴講について：レッスン2時間までを ¥2,000にて聴講頂けます。

ラフィ・ベサリアン Raffi Besalyan, Pianist

～Profile～

「ホロヴィッツらのロシアンピアノの正統を受け継ぐ存在」（ショパン誌）と評されたラフィ・ベサリアンは、人を引きつける熱烈な演奏家としてリサイタルやオーケストラのソリスト、また室内楽奏者として世界各地で演奏活動を行い、その迫力と豊かな詩情そして自由に使いこなす卓越したテクニックの彼の演奏は常に高い評価を受け、国際的な名声を得る。

アーティスト国際コンクールで優勝をおさめた事により、カーネギーホールにおいてニューヨークデビューを果たし、その後「傑出した優秀演奏家」として、ザ・アーティスト・インターナショナルの招聘によりニューヨークのマーキンホールでリサイタルを行う。ニューヨーク・コンサートレビュー誌は「輝かしいテクニック...。ベサリアンは素晴らしく壮大な気質とスピードで力強く演奏し、大胆な精神と詩的な本質、その上やさしさをも感じさせた。」と評した。そのほか彼はMTNAナショナルコンクール、ジョセフ・ホフマン国際コンクール、ニューヨーク・フリアンナ・アーバーバック国際コンクールなどで優勝。

ベサリアンの演奏活動の広がりには北米、南米、ヨーロッパ、ロシアそしてアジアに及ぶ。彼はソリストとしてヴェニス・キオツァ・フェスティバル管弦楽団（イタリア）、NJフェスティバル管弦楽団（アメリカ）、エレバン管弦交響楽団（アルメニア）、ベルゴロド交響楽団（ロシア）、ハルコフ交響楽団（ウクライナ）、モスクワ室内楽団（ロシア）、サウスオレンジ交響楽団（アメリカ）、大阪シンフォニカー交響楽団（日本）、などと共演。

日本では、2001年初コンサートツアーで高評を得て以来、毎年来日コンサートやマスタークラスレッスンを行い、ショパン音楽誌をはじめ朝日、産経、神戸、読売新聞に記事が記載された。最近のハイライトとしては、大阪シンフォニカー交響楽団とのラフマニノフ第3番コンチェルトおよびソロリサイタル（以上大阪いづみホール）、”キーボード・カルマ・シリーズ”リサイタル、”オーバーチュア”リサイタル（以上カナダ）、ニューヨーク・ヤマハ主催のリサイタル、ジャズパーカルテットとの共演、メトロポリタンオペラのジョン・ギャリソンとの共演（以上ニューヨーク）、トゥラレ交響楽団とのリスト：コンチェルト第1番（カリフォルニア）ウィスコンシン交響楽団とのストラヴィンスキーコンチェルト（ウィスコンシン）をはじめ、ソロリサイタル全曲が1時間半にわたって国営ラジオ局により放送された。また、サラ・ビュクナーとの共演でバッハ=ブゾーニ2台のピアノ作品CD第1集が2008年にコーチ・インターナショナル社からリリースされ、第2集が2010年に世界各地に向けて発売される。

ラフィ・ベサリアンは、アルメニアのエレバン・コミタス音楽大学及び大学院において、セルゲイ・ベルゼキアンに師事。音楽修士号、及び博士号を取得。更にアメリカ・ローワン大学大学院卒業。マンハッタン音楽大学において著名なピアニスト、バイロン・ジャニスおよびサラ・ビュクナーに師事、アーティスト・ディプロマを取得。モスクワ国立音楽院においてアレクセイ・ナセドキン、ヴィクター・メルツァノフ、ナウム・シュタルクマンに師事し研鑽を積む。またアメリカ、イタリア、アメリカのローワン大学音楽部教授を経て、現在ウィスコンシン州立大学音楽学部教授。

*PTNAピアノコンペティションの審査員をされておられます。

（ラフィ・ベサリアン ウェブサイト www.raffibesalyan.com）



レッスン会場：坂本ピアノアカデミーレッスンルーム

電車：JR京葉線 稲毛海岸駅より徒歩3分

住所：千葉市美浜区

レッスンに関するお問い合わせ： sakamoto@for-artist.com（坂本宛）

主催：坂本ピアノアカデミー

後援：アーティストピアノサービス株式会社